

「北九州市こどもまんなか教育プラン」の全体像

社会の課題

- ✓ 少子高齢化・人口減少
- ✓ 将来の予測が困難
- ✓ グローバル化
- ✓ Society5.0社会の到来
- ✓ 価値観の多様化

各主体の課題

- ✓ 子どもの抱える問題の多様化・複雑化（不登校、特別支援、ギフタド、外国人）
- ✓ 教職員のなり手不足
- ✓ 施設の老朽化や、災害への対応（防災）
- ✓ 家庭を取り巻く環境の変化や少子化

時代の要請

- ✓ 社会の変化に対応できる人材の育成
- ✓ 誰一人取り残されない共生社会
- ✓ こども基本法の理念「こどもまんなか」の実現



(1) 確かな学力と健やかな体の育成

- ✓ 学力・体力の向上、健康、給食の質
- ✓ 小中一貫教育

(2) 不登校支援、インクルーシブ教育システム

- ✓ 不登校・いじめ対策、特別支援教育
- ✓ 学びの機会確保（学びの多様化）

(3) 人権、ジェンダー、多様性への理解

(4) グローバルな資質・能力の育成

- ✓ 外国語教育、デジタル・グリーン人材の育成
- ✓ 文理融合、探究学習、STEAM教育

(5) ICT活用、リアルとデジタルの融合

- ✓ 問題解決・価値創造できる人材の育成
- ✓ ICT活用に向けた「授業観の転換」

「こどもまんなか」で質の高い教育環境の充実を

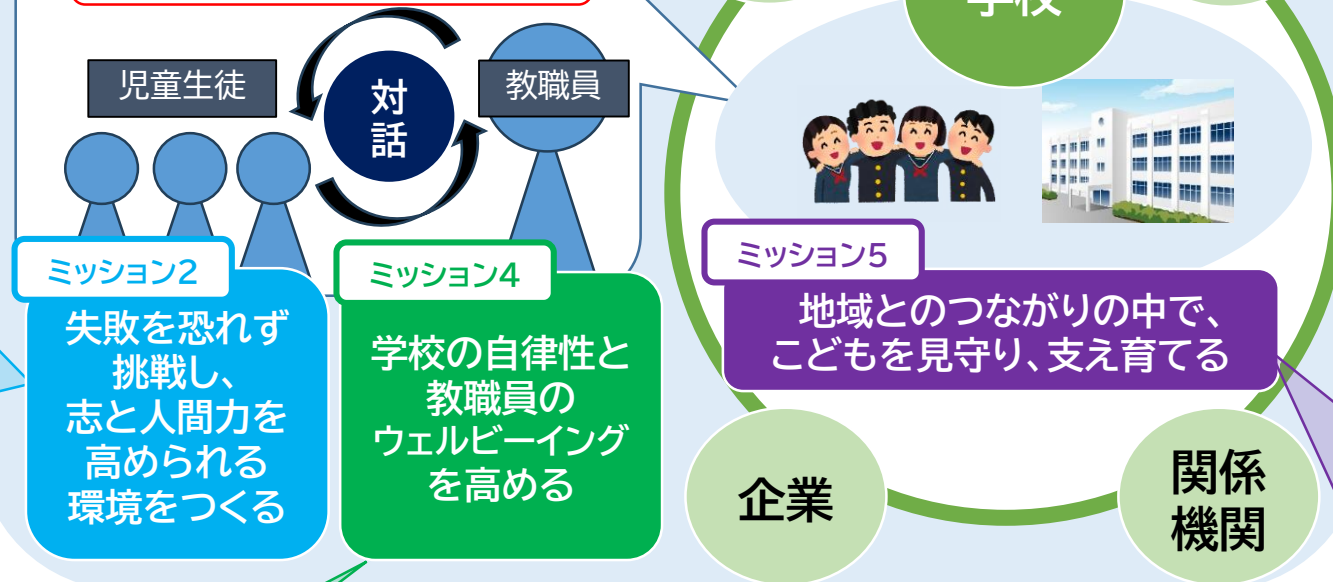
ミッション1

全てのこどもにとって「居心地の良い学校」をつくる

ミッション3

誰一人取り残さない学びと、
先端的な学びを進める

こどもの可能性を引き出す



ミッション2

失敗を恐れず
挑戦し、
志と人間力を
高められる
環境をつくる

ミッション4

学校の自律性と
教職員の
ウェルビーイング
を高める

ミッション5

地域とのつながりの中で、
こどもを見守り、支え育てる

(1) こどもを枠にはめず、違いを尊重

- ✓ 「こどもまんなか」の教育施策

(2) こどもが人を支え、人から支えられ、 自分の身を守れるように育てる。

- ✓ 生命の安全教育
- ✓ 人権・道徳教育

(3) 安全・安心に過ごせる居場所づくり

- ✓ 学校施設の維持管理・教育環境の整備
- ✓ 学びの機会の確保・地域との連携

(1) こどもの意見を学校運営に活かす

- (2) 挑戦と失敗を成長の糧とできる環境
- (3) 知的好奇心を高め、思考力を育てる
- (4) 社会に開かれた教育、放課後の充実

- ✓ コミュニケーション力、生きる力の育成
- ✓ アンチレザリング教育による人材育成
- ✓ 特色ある教育環境（市立高校）
- ✓ 図書館の機能強化

(1) 地域・企業、NPO等と連携した教育

- ✓ コミュニケーション力、生きる力の育成
- ✓ STEAM教育、SDGs・環境教育
- ✓ 不登校・いじめ対策、学びの機会確保
- ✓ 部活動地域移行の推進

(2) 学校と地域の連携による学校運営

- ✓ 地域との連携（市民ボランティア、コミュニティスクール）
- ✓ 家庭との連携

(3) 教育の情報を社会全体で共有

- ✓ 広報広聴活動

- (1) 時代の変化に対応した資質・能力
- (2) 働きやすく、教職員同士がつながり、力を発揮できる職場づくり
- (3) 自律的で特色ある学校づくり

- ✓ 教職員の育成、組織風土の醸成
- ✓ 教職員の負担軽減（チーム学校の推進）
- ✓ 学校マネジメント能力の向上（危機管理）
- ✓ 学校ビジョンに基づく学校運営
- ✓ 校務DXの推進、ICTによる授業支援

正解のない時代に生きる力
(未来を創る能力・レジリエンス)

- 自分なりの**価値観・哲学**
- 他者への**思いやり**や**多様性**の理解
- 自分で**問い**を見つけ、**解決**する力
- 本来持っている**可能性**の発揮

個々のウェルビーイング

今の子どもたちが
大人になったときに...

- 社会に新たな**価値**を創造し、「新たな解」を生み出す
- 様々な**社会課題**を解決し、**地域・国際社会**に貢献する

社会のウェルビーイング